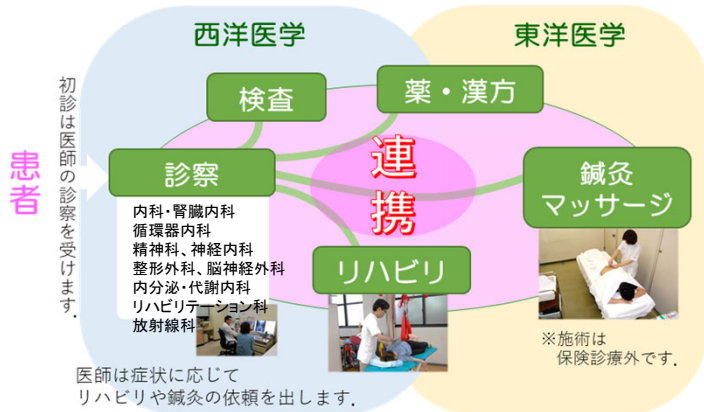


表題 東洋(漢方、鍼灸あん摩マッサージ指圧)と西洋(医師、理学療法)の医学による統合医療で日本の医療を変えていく!

筑波技術大学 統合医療センター 検索!



【当センターのシステム】 数少ない実践的統合医療施設!

- ・西洋(医師、理学療法)と東洋(漢方、鍼灸あん摩マッサージ指圧)の医学による統合医療を実践している施設です。
- ・初診患者は医師の診察を受けた後、症状に応じて理学療法や漢方、鍼灸あん摩マッサージ指圧を受療します。
- ・スタッフは、カンファレンスや電子カルテ等によって連携を図り、患者の状態に最適な医療を提供します。



カンファレンスの様子
多職種が参加。障害補償により学びをサポート。

【地域医療への貢献】 地域住民や鍼灸師の生涯教育、予防的(養生)医療を推進!

- ・日常の診療以外にも、公開講座等でセルフの運動や東洋医学や養生を地域に広めています。その他、地域の鍼灸あん摩マッサージ指圧師向けの研究会を開催し、施術の質の維持・向上に寄与しています。
- ・鍼灸あん摩マッサージ指圧は医療系の国家資格ですが、世界的にエビデンスが不足しています。それらの効果や安全性に関して発信するとともに、地域の他の医療施設との連携を推進しています。
- ・鍼灸あん摩マッサージ指圧は自費診療で行っています。養生をベースとした東洋医学の知恵やその人材資源を活用し、過度に依存しない、健康生成を基盤とした医療を創造していきます。



地域住民対象の公開講座
内容は健康運動と東洋医学によるセルフケア。

【当センターの教育】 視覚障害と晴眼、多種の医療資格、共生した医療施設!



- ・協働によるコミュニケーションによって視覚障害の理解を深め、共生した環境を構築しています。
- ・視覚障害がある学生や大学院生、研修生が学びやすいよう、障害補償(電子カルテの導入、レントゲンやMRIのiPadによる閲覧、拡大読書機の設置など)を行っています。
- ・視覚に障害をもつ理学療法士や鍼灸あん摩マッサージ指圧師が、医師と協働している日本でも数少ない臨床現場、かつ、教育現場です。

大学院生 ノライニ・アズリンさん(右)
マレーシア出身。晴眼の研修生と学ぶ。

【参考URL】

- ・東西医学統合医療センターHP
<http://www.k.tsukuba-tech.ac.jp/cl/>
- ・筑波技術大学ウェブマガジン
技大で研究・臨床! 奮闘するマレーシアからの大学院生!
<https://tsukumaga.com/students/20190911499.html>